

Q1.なぜ騒音が軽減されるのですか？

A.蓋の動きそのものを抑制するからです。

従来の防音材料は、蓋が動いた際に発生する衝撃音を吸収するものが主流です。対してクリアプロNeoは、蓋の隙間にフィットすることで蓋のがたつきそのものを抑制し、音の原因を抑える設計になっています。

Q2.どのような側溝に使用できますか？

A.全国的に普及しているPU3タイプ（JIS道路用側溝）に最適です。

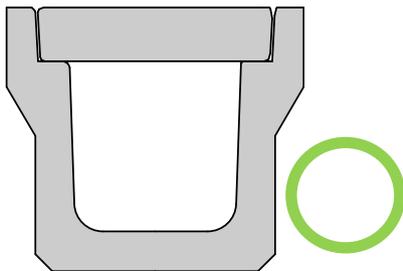
主に車両が通行・退避する際に発生するガタガタ音の解消を目的としているため、車両通行箇所に設置された側溝および蓋に合わせた設計です。

ただし、クリアプロNeoは車両による「蓋の跳ね上げ」や「小石等の侵入による浮き」を予防するものです。

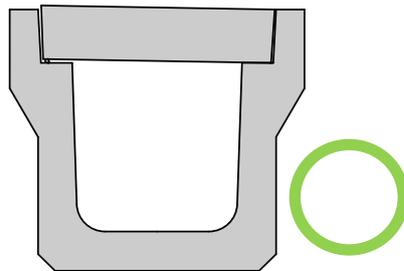
既に側溝本体や蓋が著しく破損・摩耗している場合、本製品だけではガタつきを抑えられないことがあります。

その場合においては、部材を補修・交換した上でのご使用を推奨いたします。

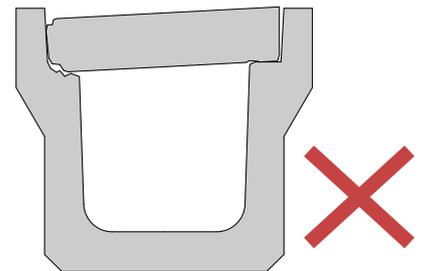
詳細な状態については下の図を参考にしてください。



若干の角欠けがある既設側溝
（そのまま使用可）



蓋掛け部に小石の挟まった
既設側溝（清掃後使用可）



蓋掛け部及び蓋の破損した
既設側溝（仕様非推奨）

Q3.設置のポイントを教えてください

A.蓋同士の間隔をなるべく詰めて、クリアプロNeoを挟むように配置してください。

本製品は蓋の動きを抑制することを目的としているため、蓋の可動域を減らすことでより効果的に性能を発揮できます。また、本製品が蓋によってしっかりと挟まれていることで、外的要因による抜け等にも強くなります。

どうしても隙間が空いてしまう箇所においては、製品に付属するクサビを用いると効果的です。

Q4.蓋同士の間で挟むと、設置個所の距離が伸びて蓋が収まらなくなりませんか？

A.はい、設置枚数に応じて全体の距離は延びるため、事前の確認と現場での調整が必要です。

本製品は約3mmの厚みがあるため、既設の側溝に連続して設置する場合、蓋の枚数分の厚みが蓄積されます。そのため、最後の一枚が収まらなくなる可能性がございます。設置にあたっては、以下の手順での対応を推奨しております。

・蓋の遊びを確認する

側溝の端に数センチの余裕がある場合は、蓋全体を少しずつずらして設置することで収めることが可能です。作業前に、全体のクリアランスがどの程度あるかをご確認ください。

・現場でのカット調整

全体の距離が延び、既設のスペースに収まりきらなくなった場合は、側溝蓋やグレーチングを現場の寸法に合わせて切断・加工し、長さを調整した上で設置してください。

Q5. 掃除や点検で蓋を開けた際、製品が脱落しませんか？

A. 再設置を前提とした運用をお願いいたします。

側溝の掃除などで蓋を持ち上げた際、製品が隙間から外れたり、側溝内に落下したりする可能性があります。清掃作業の終了後、蓋を戻すタイミングで再度正しい位置に挟み直してください。

Q6. 隙間を埋めることで、雨水の排水性能に影響はありますか？

A. 側溝本来の排水機能（スリット等）を塞がない限り、影響はありません。

蓋の継ぎ目からの入水はわずかであり、主たる排水は蓋の手掛け部やグレーチングから行われます。本製品はそれらを塞ぐものではないため、排水計画に支障をきたすことはありません。

Q7. 経年劣化でポロポロになり、側溝にゴミとして流れ込みませんか？

A. 耐候性・耐摩耗性に優れたエラストマーを採用しており、長期間形状を維持します。

本製品は約一般的なゴム製品に比べ、紫外線や水分による劣化（硬化・ひび割れ）に強く、砕けて側溝内を汚染するリスクが低いです。

実証試験済み： 従来のゴム板において硬化による破損リスクが高い冬季において、クリアプロNeoの寒冷環境における耐久性試験を行いました。上記環境下で車両の通過による繰り返しの負荷を受けても、弾性を失わず消音性能を維持できることを確認済みです。



2025年11月 岐阜県某所での試験施工



2026年3月 高頻度乗り入れ個所の確認
→異常なし。

関連Webコンテンツ



製品HP
「クリアプロNeo」で検索



製品動画
「赤羽コンクリート YouTube」で検索

その他のご質問は下記連絡先にお問い合わせください。

akabane concrete
株式会社 赤羽コンクリート
<https://www.akabane-con.co.jp/>

瀬戸営業所 〒489-0003 瀬戸市穴田町983番地
TEL (0561)48-2521 FAX (0561)48-3961
多治見営業所 〒507-0052 多治見市光ヶ丘一丁目159番2
TEL (0572)22-8291 FAX (0572)23-8471
中津川営業所 〒509-9131 中津川市千旦林字一本木平1596番51
TEL (0573)68-2621 FAX (0573)68-2835

●記載されている構造、仕様などは予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

